

2024年5月14日

各位

佐世保重工業株式会社

2024年3月期決算並びに2025年3月期業績予想の開示に関するお知らせ

1. 2024年3月期決算状況（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,555	19.2%	1,214	528.0%	1,392	104.6%	1,657	100.4%
2023年3月期	12,207	△37.5	193	△75.8	680	△17.5	827	354.4

（2）事業部門別売上高

（%表示は対前期増減率）

	修繕船部門		機械部門		その他		合計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	11,656	26.2%	2,355	△5.1%	543	10.5%	14,555	19.2%
2023年3月期	9,234	△0.5	2,480	10.3	492	△6.4	12,207	△37.5

（注）百万円未満を切り捨てて表示している。

2. 当期の概況

当連結会計年度の売上高は、機械部門における生産量の減少による減収要因はあったものの、主力事業の修繕船部門において国内艦艇修繕工事に加えて大型客船や探査船、LNG運搬船などの技術難度の高い修繕工事に積極的に取り組み工事量が大きく増加したことなどから、前期比19.2%増の14,555百万円となりました。2022年10月に大型船建造ドックを修繕船との併用ドックに改造した第4ドックは、要員の育成・強化も進み、修繕船事業の売上高拡大に大きく貢献しております。

損益面では、修繕船部門において工事量増加に伴う稼働率の大幅な改善により利益が向上し、機械部門において原材料高騰の影響等により営業損失を計上したものの、操業量の調整と調達先の多様化や営業努力により損失の最小化に努めた結果、営業利益は前期比528.0%増の1,214百万円、経常利益は前期比104.6%増の1,392百万円、当期純利益は前期比100.4%増の1,657百万円となりました。

以上のとおり、修繕船事業における事業基盤強化の取り組みが着実に成果を発揮しており、機械事業の収益力改善が焦眉の課題となっております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	13,000	800	900	900

2025年3月期連結業績予想は前年度比で減収・減益となっております。

本年度は主力の修繕船部門においては昨年度と比較して民間船の修繕工事の比重が増えるなど事業環境が厳しく、現時点では前年度比で減収減益が避けられぬ見通しですが、機械部門においては事業環境の好転が顕著であり、操業量の大幅増と原材料調達チェーンを見直したことにより増収と黒字化が見込まれ、両事業を柱とする安定収益体制の構築を進めてまいります。修繕船部門においても官公庁船や米艦艇への取り組みを強化するとともに、営業活動を一層強化し民間商船の更なる上積みを図り収益の改善に努めてまいります。

事業基盤の更なる強化と拡大に向けて、人員の確保と育成、技術力の強化、老朽設備の近代化などの対策を進めるとともに、地域社会を初めとする全てのステークホルダーへの貢献を高め、持続的な成長に向け、全社を挙げて取り組んでまいります。

以 上

【問い合わせ先】

佐世保重工業株式会社
経營業務部 川口、高柳
(0956-25-9111)